

令和 8 年度

長崎県公立高等学校入学者選抜に関わる提出書類の主な記入例

【 願書等の記入の仕方に関する共通事項 】

- 1 入学願書、自己推薦書の「〇〇高等学校長様」欄、入学願書の「志願校」欄など、いずれにおいても、高等学校名を書く際は、「長崎県立」は書かず、「清峰」と記入する。また、学科は「総合」と記入する。
- 2 入学願書、調査書の志願者及び保護者の氏名と住所は、中学校の「指導要録」のそれに一致させ、異体字に注意する。県内は県名（長崎県）を不要とし、市または郡から記入する。
ただし、県外は都道府県名も記入する。
- 3 入学願書の「志願者の略歴」欄の中学校名は、「〇〇市立」「〇〇郡〇〇町立」から記入する。
ただし、県外は都道府県名も記入する。
- 4 空欄への斜線の引き方については、県教育委員会『令和8年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領』p.108の（留意事項）に従う。

＜（留意事項）から抜粋＞
○「各教科の記録」「特別活動の記録」及び「行動の記録」の各欄を除き、特に指示がない場合、記入事項がない欄は空欄とせず、斜線を引くこと。
○斜線は「左上から右下・右上から左下」のどちらでもよい。
○斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、一括して斜線を引いてよい。
- 5 入学願書の「コース」の欄は空欄のままでよい。その他、空欄の場合には斜線を入れる。
- 6 入学願書の志願者の略歴は、旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除する。
- 7 選抜手数料払込に係る整理番号欄については、県教育委員会『令和8年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領』（入学願書の記入上の注意p76・p82）に従う。